

プロフィール



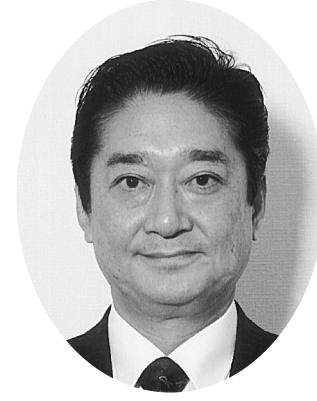
1958年 生まれ
 1984年 日本柔道整復専門学校卒業
 2000年 厚生省保険局医療課療養指導専門官
 2004年 厚生労働省東海北陸厚生局上席社会保険監査指導官
 2006年 厚生労働省退官
 2007年 7月の第21回参議院議員通常選挙に初挑戦
 現在 全国柔整鍼灸協同組合専務理事
 日本保険鍼灸マッサージ協同組合連合会専務理事
 東京鍼灸マッサージ協同組合理事長
 大阪鍼灸マッサージ協同組合副理事長
 NPO法人日本伝統医療評価機構副理事長
 一般社団法人全国柔整鍼灸協会理事
 (社)日本医学協会会員

幸せな次世代のために

上田たかゆき 5つの約束

1. 子育て支援・高齢者福祉のサービスを充実
2. 自立した外交及び防衛力強化による安全保障体制の確立、集団的自衛権に関する憲法解釈の適正化、全ての拉致被害者の早期救出
3. 世代間格差を是正する社会保障制度の抜本改革、徹底的な少子化対策
4. 既得権益の打破(規制改革)による成長戦略と「賢く強い政府」の実現
5. 豊中市パワーアップ、地元景気・雇用を元気に

ご挨拶
 日本は今、重要な過渡期の真っ只中にあると考えます。少子高齢化は進み、国の財政は健全とはいえない状況です。国際競争力は弱まり、メイドインジャパンが絶対的ではない状況です。医療費は増大の一途で、社会福祉も前進していません。世界一だつたはずの治安・安全も揺らいでいます。今の不安は将来の不安です。そしてそれは、私たちの子供たち、孫たち世代の不安でもあります。それは、私たちが子供たち、孫たち世代の不安でもありません。それは、私たちが子供たち、孫たち世代の不安でもありません。私たちが笑顔を暮らしにける社会を勇気を持って築いていきたいと思います。私は皆様方と一緒に進みます。



次世代の党公認
上田 孝之

比例代表も次世代の党へ

景気回復の実感を大阪へ。

2年間の実績を活かし、日本再生を加速させます。

大塚たかし



プロフィール
 昭和39年9月11日生まれ、豊中市出身。春日荘聖マリア幼稚園、上野小、第十一中、摂生(現 早稲田摂生)高校を経て追手門学院大学経済学部卒業。中・高・大学とバレーボール部に所属し、レギュラーとして多くの大会に出場。国会議員秘書を経て第44回・第46回衆議院議員総選挙にて当選し、現在、国土交通大臣政務官。
 家族構成 妻・道代(娘11歳)・母

景気回復、この道しかない。
 経済再生を、この道で。

女性活躍推進・少子化対策を、この道で。
 少子化対策は、待ったなしの課題です。人口減少問題に対処するため、総合的な少子化対策に取り組み、若い世代の就労・結婚・子育ての希望を実現させます。また、女性の個性と能力を十分に発揮できる社会を構築し、働き方や生き方などの希望を実現できる社会を目指します。

暮らしの安全・安心、教育再生を、この道で。
 まずは、国土交通大臣政務官としても活動してきた震災復興について、さらなる加速に努めます。また、安定した社会保障制度を構築することで、未来の安心を約束します。あわせて、未来を担う子どもたちが質の高い教育を受けることができる社会を目指します。

外交・安全保障を、この道で。
 日米同盟を基軸とした揺るぎない安全保障で国民の生命と国益を断固として守りぬきます。また、地球儀を俯瞰(ふかん)する積極的な平和外交を展開し、世界の平和と安定に貢献します。そして、あらゆる手段を尽くして拉致被害者全員の早期帰国を実現します。

大塚たかし君を推薦します!

自由民主党総裁 安倍晋三
 自由民主党幹事長 谷垣禎一
 豊中市市長 浅利敬一郎
 大阪府議会議員 栗原貴子
 自民新風会 豊中市議会議員団
 学校法人追手門学院理事長 川原俊明

PCサイト <http://www.otsuka001.com>
 携帯サイト <http://ameblo.jp/otsuka-act/>

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです。)

維新の党 公認

木下 智彦 45歳



大阪府立北野高等学校卒業
 慶應義塾大学商学部卒業
 元 三井物産株式会社社員
 前 衆議院内閣委員会理事
 前 衆議院経済産業委員会委員
 全国高校ラグビー大会出場
 大阪マラソン2年連続出場・完走

身を切る改革。実のある改革。

維新が変えた 維新が変える

失われた第三の矢を、維新の手で。

「身を切る改革」「徹底行革」を、維新の手で。

「社会保障制度改革」を、維新の手で。

「地方創生」は地域で決める、維新の手で。

「大阪を経済首都に！」

豊かな生活を国民の皆さんが実感できるためには、大胆な成長戦略の実行が不可欠です。国際社会で発言力を維持するには強い経済力あつてこそです。《大阪が変われば日本が変わります!》

私たちが応援しています!

- 維新の党代表 橋下徹
 維新の党代表 江田憲司
 維新の党幹事長 松井一郎
 大阪府議会議員 中川隆弘
 大阪府議会議員 うるま謙司
 豊中市議会議員 花井慶太

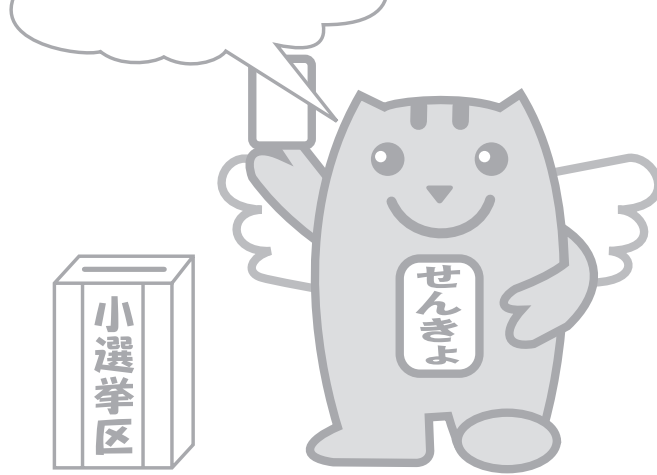
投票日▶12月14日(日)

投票時間▶午前7時から午後8時まで

- 期日前投票 及び 不在者投票** 投票日に仕事や用事のある方は、12月13日までの午前8時30分から午後8時までの間(土曜・日曜を含む)、市区町村選挙管理委員会にて期日前投票(又は不在者投票)ができます。なお、都道府県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所中の方は不在者投票ができます。
- 点字投票** 視覚に障がいのある方は、点字で投票できます。投票所の係員に申し出てください。
- 代理投票** 病气やけがなどで字が書けない方は、係員が代わって投票を記載する代理投票の制度があります。投票所の係員に申し出てください。
- 手話通訳** 投票日に投票所において手話通訳が必要な方は、事前に市区町村選挙管理委員会に申し出てください。

小選挙区選挙

候補者氏名で投票します



比例代表選挙

政党等の名称又は略称で投票します



衆議院の選挙制度

衆議院小選挙区選出議員選挙 (大阪府第8区) 選挙公報

大阪府選挙管理委員会

女性と若者が希望を持って生きられる日本へ

日本共産党

山はた光子



略歴
1958年大阪市生まれ。保育所・学童保育父母の会会長、大阪成蹊女子短期大学卒、03年大阪府議選立候補、現在 日本共産党豊中地区委員会勤務、大阪8区国政対策委員長

安倍・橋下の暴走政治ストップ

私も母親として、「ブラック企業」が横行し、まともに就職できない若者がいっぱいいる社会に、胸を痛めています。安倍政権のもとで、年金引き下げと消費税増税が強行されました。食事を減らし、薬代を減らしてなんとか生活している家庭が増えています。黙っては、いられません。この国民いじめの政治にストップをかけましょう。橋下大阪市長の強権政治も、ほころび始めました。日本共産党が伸びれば、沖縄県知事選挙のように、立場を超えて「共同」が広がり、戦争する国づくりや原発再稼働、「大阪都」構想もストップさせることができます。この豊中から政治を変えるために、チャレンジします。

消費税10%ぽり中止 所得増で景気回復

消費税に頼らない別の道があります

- 富裕層や大企業優遇の税制の改革と国民の所得を増やす経済改革で税収を増やします。
- ブラック企業をなくし、正規雇用が当たり前の社会を取り戻します。
- 地域の中小企業を応援し、地域経済を活性化させます。
- 戦争をしないと決めた「憲法9条」を守ります。
- 原発再稼働を中止し、再生可能エネルギーを普及させます。
- 女性が自由に自分の生き方を進める社会に前進させます。
- 社会保障は、切り捨てを止め、くらしを支える制度に改善します。
- 35人学級をすべての学年に広げ、奨学金は減らす、無利子にします。
- 「大阪都」構想に反対し、カジノ解禁や大阪誘致は許しません。
- 政党助成金廃止、企業・団体献金禁止で清潔な政治をつくりたいです。

日本共産党に期待します 山田 洋次 (映画監督)

推せんします(50首順)

- 井垣 康弘 (元裁判官・弁護士)
- 出口 保幸 (豊中民主商工会会長)
- 中塚比呂志 (医師)
- 中村 厚 (医師)
- 原山 中子 (新日本婦人の会豊中支部長)
- 藤木 邦頭 (弁護士)
- 富士野 三男 (大阪府豊中地区協議会代表)

比例代表は日本共産党とお書きください

服部良一が目指す! 国会への4つの視点

立憲フォーラム推薦 社民党公認 大阪第8区(豊中市) 元衆議院議員 はっとり りょういち

服部良一



プロフィール
1950年福岡県八女市生まれ。久留米大学附属高校を経て、京都大学入学。大阪で地域労働運動に参加。沖縄基地問題、靖国訴訟、平和訴訟など市民運動に取り組み、阪神大震災被災地実行委員長を11年間務める。衆議院議員1期(外務委員、海賊・テロ特別委、議員運営委員歴任)

- 1 格差と生活破壊にストップをかけます。**
アベノミクスでは一部の金持ちだけが恩恵を受けました。消費税を5%に引き下げ、最低賃金を1000円まで引き上げます。安心して誰もが暮らせるよう、社会保障の充実と、公教育の拡充、さらには非正規雇用の拡大をやめさせ、若い世代が希望を持てるようにします。
- 2 集団的自衛権行使に反対します!**
同盟国のために他国で戦争することに反対します。平和こそ暮らしの基本です。平和憲法を活かしアジアとの平和外交をつくることこそ安全保障です。
- 3 未来に渡したいのは原発のない社会です。**
福島第一原発事故の収束と原因究明・脱原発基本法の制定を目指します。原発被害の補償や避難者支援、健康調査に取り組みます。食品の放射能調査を拡充します。
- 4 TPPに反対し、復興対策、政治改革を前進させます。**
TPP参加による混合診療や株式会社の病院参入をゆるしません。復興対策では、2015年度までの「集中復興期間」を延長。国の財政支援を継続・拡充させます。政治改革を進め、政党や政治資金団体への企業・団体献金をただちに禁止させます。

服部さんを国会へ! 私たちは応援しています!

- 吉田忠智 (社民党党首)
- 福島瑞穂 (社民党副代表)
- 佐高 信 (評論家)
- 鎌田 慧 (作家)
- 金城 実 (彫刻家)

比例区は社民党へ

さあ投票 選挙の主役はあなたです

投票日▶12月14日(日)

投票時間▶午前7時から午後8時まで

- 期日前投票及び不在者投票**
投票日に仕事や用事のある方は、12月13日までの午前8時30分から午後8時までの間(土曜・日曜を含む)、市区町村選挙管理委員会でも期日前投票(又は不在者投票)ができます。なお、都道府県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所の方は不在者投票ができます。
- 点字投票**
視覚に障がいのある方は、点字で投票できます。投票所の係員に申し出てください。
- 代理投票**
病気がけがなどで字が書けない方は、係員が代わって投票を記載する代理投票の制度があります。投票所の係員に申し出てください。
- 手話通訳**
投票日に投票所において手話通訳が必要な方は、事前に市区町村選挙管理委員会に申し出てください。

小選挙区選挙

比例代表選挙

衆議院の選挙制度

(うらもご覧ください。)

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです。)